

研究室名

防災地盤工学研究室

主な研究内容と目指す将来像

地盤の力学的特性を研究して、地震や大雨の時に災害が生じにくい、安全な社会環境を創造します。また、過去の自然災害事例を研究して、地形ごとの危険度を分析したり、地盤の奥深くの調査技術の開発等も行っています。



研究キーワード

地震・豪雨に対する地盤防災／地盤調査手法の開発

研究の魅力・面白さ

地盤工学とは、「地盤」を攻略するリアル版恋愛系ADVゲームのようなもの!?
相手の好みを研究・分析し、Bad Endルート(災害発生)を回避せよ!

多彩な攻略対象

地盤は自然物であるため、どれ一つとして同じものは無い。対象の目的ごとにフルオーダーメイドで知識と技術を結集。

対象を研究 フラグの分析

地盤地盤を構成する「土」の種類(砂,シルト,粘土,火山灰)によって、GoodフラグとBadフラグが千差万別。

正統派:砂

ツンデレ:シルト

じゃじゃ馬:粘土

ヤンデレ:火山灰

多様な分岐

雨の一滴による地盤の強度変化,時間経過による風化,地震動などにより時々刻々と変化する地盤を相手に奮闘。

一筋縄では いかない攻略

地盤の体積のたった7~8%の雨が浸み込むと、一般的に地盤の強度が1/2以下になるとか、無理ゲーっぷりに、シビれるう!

受験生へのメッセージ

将来を見通せないこの時代だけれど「地盤工学」なら間違いない!

地盤工学の技術は、社会インフラの維持や防災を考える上で必要不可欠で、どの業界からも引っ張りダコの影の人気者、いわゆる「ツブシの効く」技術です。社会インフラと人々の安全を担うプライドと、食いつぱぐれない技術力の両方を求める欲張りなアナタ!。地盤工学が最適です。

連絡先

森 友宏(モリトモヒロ) mori@maebashi-it.ac.jp